



(公社)佐倉市シルバー人材センター ホームページ

# ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター

## 「米寿」に至る私のシルバーでの歩み

佐倉・和田地区 清原 義明

私は、60歳で勤務した鉄鋼業界を定年となり、その後6年間空港関連企業に転職が来て、66歳でサラリーマンとしての人生が終わりましたが、健康に恵まれていたので、第二の人生を有効に活用して長寿を目指そうと思い、佐倉市の広報を拝見して、平成15年に入会し今日に至りました。

\*就業経験は、図書館の管理業務、家事支援(美術館の新春絵画展審査での絵画移動、家庭内の植木の散水、家具の移動、秋祭りの高張提灯持ち、七福神めぐりの寺院での御朱印)等を行いまして、多数の市民の方々と知り合うことが出来ました。

\*地域班活動では、班長、副地区長、地区長として、班員と共に地域の清掃活動に貢献、会長より表彰を賜りました。

\*役員としては、理事活動委員会で就業開拓の任務を受け、委員と共に市内の公共施設や企業に出向き、シルバーをPRしながら受注活動を行いました。

その結果、翌年あたりからシルバーの受注量が増加の傾向となり、就業開拓に貢献できたのではないかと自負して、任務を全うしました。このような「私の歩み」入会から22年が経過しまして、会員の皆様や事務局の役職員各位との「絆」により、「米寿」を迎えることが出来ました。当センターには、皆様がコツコツと積み重ねられました経験や技能が、シルバー運営の基盤となっております。

この基盤を有効に活用して、会員一丸となって事業を推進し、地域社会に貢献をいたしましょう。

末永いご活躍を願っています

会員互助会



## 米寿・喜寿をお迎えの皆さまへ

会員互助会 会長 岡本 恒雄

この度、会員互助会による「長寿お祝の会」で米寿、喜寿をお迎えられた会員の皆様、誠におめでとうございます。

例年、2月に式典を開催いたしました。今年も新型コロナウイルス、インフルエンザ等により、式典は中止することにいたしました。

佐倉市シルバー人材センターの会員として長年にわたり就業される中会員仲間との交流を深め、ご自身の健康維持をはかり、元気に米寿、喜寿を迎えられましたことお喜び申し上げます。

会員互助会より、記念にお祝い金、記念品を贈呈させていただきます。これからも、御身大切にされ元気に就業、また仲間との交流を深められ、ご活躍されますことをご祈念しあげお祝いの言葉とさせていただきます。また、今後とも会員互助会への理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 互助会米寿・喜寿お祝いの言葉

会長 新保 暉

このたび、米寿・喜寿をお迎えになられた皆様心よりお祝い申し上げます。また、日頃よりセンターの運営にご尽力いただき感謝申し上げます。人生100年時代と言われて久しいですが、やはり健康で過ごすことが一番ではないでしょうか。就業に興味に仲間づくりと積極的に取り組まれていることが、お元気でこの日を迎えられた源ではないかと思っております。

そのためにも、センターとしてはご高齢の会員さんが活躍できるような就業先の開拓や、皆さんが気軽に集い情報交換ができるような場所づくりについても検討してまいります。

センターの会員さんの高齢化が進んでおりますが、皆様のようなお元気な方が活躍されていることが、会員さんの励みとなり目標になると思います。これからも、お元気で就業に興味にそして仲間づくりにとご活躍されること祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

誠におめでとうございます。

宇都木 八文	山口松 裕一	大内島 勝一	伊内島 悦代	岩井 哲也	石田 美雄	山田 孝雄	山口 延廣	田中 豊廣	伊藤 昇嗣	芳賀 えみ子	佐藤 恵美子	中村 武子	後藤 澄子	和田 志津子	高木 真理子	橋本 良太郎	石田 修太郎	久保 芳江	香取 弘樹	桜井 聖樹	佐藤 俊二	宮間 正光	中村 正一	秋山 憲夫	穴沢 章雅	小林 茂信	上村 正信	根郷 弥富地区	寺田 重順	伊東 直樹	大内 喜代	寺尾 信也	櫻田 紀美子	佐藤 俊二	白井・千代田地区	喜寿 昭和22年4月〜23年3月生れ	清原 政一	児野 政一	廣田 正明	米寿 昭和11年4月〜12年3月生れ
文夫	八文	裕一	勝一	悦代	美雄	孝雄	延廣	豊嗣	昇嗣	えみ子	恵美子	武子	澄子	志津子	真理子	良太郎	修太郎	芳江	弘樹	聖樹	俊二	正光	正一	憲夫	章雅	茂信	正信	弥富地区	重順	直樹	喜代	信也	紀美子	俊二	千代田地区	昭和22年4月〜23年3月生れ	政一	政一	正明	昭和11年4月〜12年3月生れ
律子	保子	秋山 浩一	相川 憲治	前川 重次	杉浦 重次	小野 重次	須田 昌幸	渡邊 幸一	豊田 幸一	渡邊 幸一	須田 昌幸	林 幸子	後藤 幸子	石橋 幸子	渡邊 幸子	實敏 幸子	櫻井 幸子	佐藤 幸子	清松 幸子	松本 幸子	原 幸子	高木 幸子	並木 幸子	伊藤 幸子	長谷川 幸子	石渡 幸子	根郷 幸子	篠宮 幸子	小内 幸子	山内 幸子	加藤 幸子	山本 幸子	原 幸子	白井・千代田地区	昭和22年4月〜23年3月生れ	政一	政一	正明	昭和11年4月〜12年3月生れ	

(敬称略)



春爛漫!  
東京湾クルーズ船と  
桜の名所めぐり!!

とっておき



桜の季節がやってきた!  
東京湾クルーズ船で、都会の喧騒を  
離れて春を満喫しませんか?  
この記事では、桜の名所と  
クルーズを組み合わせた、  
とっておきのコースをご紹介します。

## 当日のスケジュール

京成佐倉 → 新橋 → 竹芝 → 視察船「東京みなと丸」(東京港一周60分) → ※ウォーターズ竹芝(ランチ) → お台場海浜公園 → お台場プロムナード(チューリップ、桜、自由の女神像、ガンダム像) → テレコムセンターTOKYOミナトリエ(東京臨海広報展示室見学) → 国際展示場前(高速バスでユーカリが丘へ)

\*センタープロムナード3つの橋で青海と有明を結び、お台場海浜公園へ向かう橋もあります。天気の良い日には富士山を望むことができます。

\*海の向かう広場 お台場海浜公園につながる広場で、自由の女神像やレインボーブリッジ、東京タワーを望むことができます。



## TOKYO ミナトリエ

国際貿易港として首都東京のみならず東日本の経済や生活を支える東京港、多くの方が働き、暮らし、更に国内外から訪れる臨海副都心など、東京臨海部の歴史や現在の姿、そして未来をご紹介します施設です。

## その他

このコースは、東京港の景色や春の花々を満喫できる、非常におすすめのコースです。ぜひお出かけになって下さい。お帰りは、国際展示場前から京成グリーンバス他がユーカリが丘行き的高速バス 17:00 発があります。乗換えなしなので、ひと時おやすみできます。

## 連絡・予約

- \*「東京みなと丸」東京都港湾局総務部総務課 広報・国際担当 ☎03-5320-5524
- \*ウォーターズ竹芝(アトレ竹芝タワー棟) ☎03-3432-0255
- \*お台場プロムナード公園 ☎03-5500-2455
- \*TOKYO ミナトリエ ☎03-5500-2587

投稿/宮前在住 鴫崎 金次

## ※ランチ予約(推奨)

- \*和カフェ・Tsumugi アトレ竹芝店 ☎03-3433-5535
- \*シンガポール・シーフード・リパブリック東京 浜離宮が見える景色最高 ☎03-6381-5296

## 「東京みなと丸」運航コース 無料

竹芝ふ頭発着、乗船時間60分。東京港の様々なスポットを巡ります。



## お台場プロムナード公園

青海・有明・台場の各エリアを結ぶ広大な緑の軸。花と緑に囲まれた癒しの空間で、様々なイベントも開催されます。チューリップと桜が同時に楽しめます。



# 温故知新

ONKO CHISHIN

## 佐倉市シルバー人材センター植木班、第16期生 島田邦生様にお話を伺いました。

2007年に入会し、2024年3月に体調を崩して退会。最初は軽い気持ちで植木班に入りましたが、2月から9月までの座学と実習が、気を引き締める大きな経験となりました。特に、同期14名との絆は今でも忘れられません。例えば、一緒に行った植木の手入れや、その後の意見交換が、私たちの絆を深めました。



植木班の講習会でいろいろなことを学び、実習、そして講師としても後輩に引き継いできました。中でも剪定とは、単に枝を切る作業ではなく、木の成長の方向を考え、よりよい形へと導くこと。これは人生にも通じるものがあります。余計なものをそぎ落とし、成長の道を整えることを学んだことが、その後の生活にも役立っています。



1981年のセンター設立以来、植木班は常にトップの実績を維持してきました。多くの先輩方の努力が築いた伝統ある仕事に携われたことは、大きな誇りです。そして何より、お客様との信頼があってこそ仕事が成り立つと実感しました。技術だけでなく、人とのつながりがあってこそ、植木班の仕事は生きるのです。



仲間との飲み会やゴルフも、植木班の一員としての一体感を感じる大切な時間でした。厳しい研修を乗り越えた仲間との時間は、かけがえのない財産です。

取材中の島田邦生様は本当にうれしそうに、3時間半にもわたって仲間たちへの思い、指導くださった先輩たちへの感謝、そして後輩たちへの希望を話してくださいました。また、センターでの生活の思い出を大切にしている姿が輝いていらっしゃいました。

シルバー人材センターを退会した今、後輩たちがこの想いを引き継ぎ、活躍してくれていることを心から願っています。とインタビューの最後をしめてくださいました。

### 「温故知新」

古きを学びて新しきを知る

担当 広報委員会 辰巳くにか



### パウンドケーキ レシピ

- ★材料を用意します。小麦粉(薄力粉) 330g、砂糖 330g、卵 6個、生クリーム100cc、バター100g、ベーキングパウダー小さじ1を用意
- ★卵をボウルに6個割り泡立てながら、砂糖 330g を加え攪拌する。
- ★生クリーム100cc を加え小麦粉 330g を振るいにかけて(生地が滑らかになり、膨らみやすく)良くかき混ぜる。
- ★バター 100g を入れ、軽くかき混ぜ、最後にベーキングパウダー、小さじ一杯入れかき混ぜる。かき混ぜた生地を用意した容器に(パウンドケーキ型) 3個に入れる。
- ★180度に温めたオーブンレンジで40分焼く。  
2~3日経って、食べた方がしっとりして美味しいとおもいます。  
切り分けて、一つずつ冷凍しておく便利です。

シルバー人材センターの会員であり、現在は図書館を担当している男性会員による手作りパウンドケーキレシピをご紹介します。しっとりとした食感と豊かな風味が特徴のこのケーキは、お茶の時間にぴったり。シンプルな材料で作れるので、初心者の方でも安心して挑戦できます。大切な人と一緒に、心ゆくまで楽しんでください。



## シニア男性が焼く、しっとりおいしいパウンドケーキ お茶の時間が楽しくなる

藤井学 寄稿

## 思い出の職場・仕事(研修を懐かしむ)

相川 浩一 寄稿

佐倉市シルバー人材センターの職場研修、以前担当した懐かしい『家事支援の掃除実技研修』を思い出しました。



洗剤や掃除道具の使い方を学び、センターの窓ガラスやトイレを使って協力し合いながらの現場実践で、会員の連帯感も生まれました。



後に、残念ながら研修場所の確保が難しくなり、やむなく掃除の手引参考資料として『生活支援サポートブック』を第1号~7号までを作成しました。入手希望者もいて働きがいを感じましたし、掃除が楽しくなったという声も嬉しかったです。今後の様々な研修にも会員相互の交流のため積極的に参加したいと思います。

SSJC 『生活支援サポートブック』第7号(令和4年6月)  
~ “生活支援サービス班”と“会員”向けの情報誌です!~  
発行:佐倉市シルバー人材センター 研修委員会

〈生活支援サポートブックの内容と利用方法〉

『生活支援サポートブック』は、生活支援サービス班の皆様さまが、お仕事をする上で  
詳細はホームページ>会員の広場>トピックスからご覧ください。



Web サイト QR コード